

事例の概要

【箇所名】^{たまらい} 玉来ダム

【概要】 総事業費：310億円・事業期間：平成3年～令和4年度

5か年加速化予算により令和4年度完成へ目処

【H24被災状況】

【施工状況】



近年3度の大災害が発生

- ・ S57 死者7名・被害額 53億円
- ・ H 2 死者5名・被害額466億円
- ・ H24 死者2名・被害額142億円



竣工式

令和4年11月頃予定

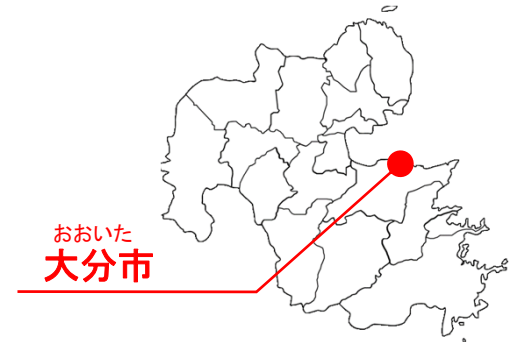
撮影：R4. 4. 1

大分県の国土強靱化の取組みについて

事例の概要

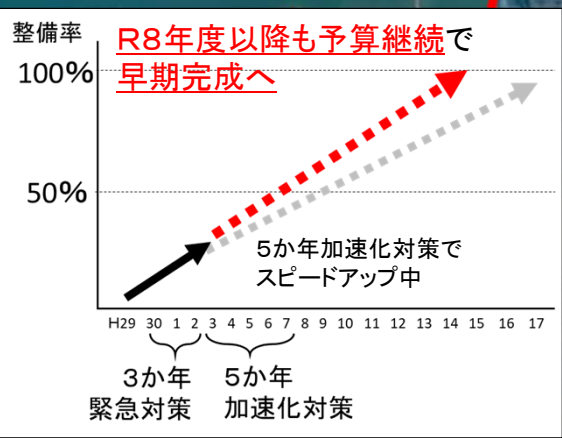
【箇所名】 おおいた 大分港海岸(コンビナート護岸の強靱化)

【概要】 総事業費:300億円・事業期間:平成29年度～



切迫する南海トラフに向け、引き続き整備スピードを維持

- ・30年以内:70～80%
- ・40年以内:80～90%を90%程度に引き上げ
(※地震調査委員会がR4.1.13発表)



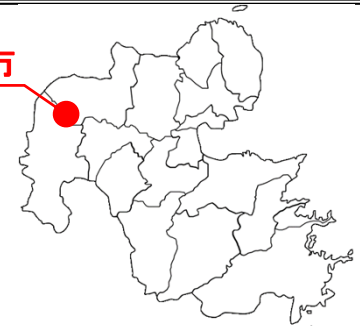
大分県の国土強靱化の取組みについて

事例の概要

【箇所名】 高規格道路 中津日田道路(日田山国道路)

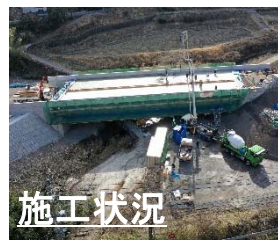
【概要】 総事業費:338億円・事業期間:平成27年度～

ひた なかつ
日田市～中津市



高規格道路のミッシングリンク解消に向け継続的な予算確保が必要

「R8年度以降も予算継続」で、地方創生回廊の早期構築へ



中津日田道路 (日田山国道路)

延長 L=8.8km

日田市内 : L=6.4km

中津市内 : L=2.4km

5本中1本のトンネルを加速化対策で工事中
残る4本のトンネルが未着工
5か年加速化対策・その後の継続的予算が不可欠

5号トンネル
(R7年度完成予定)

869m

4号トンネル
597m

3号トンネル
164m

2号トンネル
590m

